

平成21年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成20年8月8日

上場会社名 株式会社フレンドリー
 コード番号 8209
 代表者 代表取締役社長 重里 育孝
 問合せ先責任者 専務取締役管理本部長 吉村 哲行
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月13日

上場取引所 大証第2部
 URL <http://www.friendly-co.com/>

TEL (072)874-2747

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	3,747	—	△82	—	△78	—	△123	—
20年3月期第1四半期	3,979	△2.2	△132	—	△130	—	△127	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	△8	46	—	—
20年3月期第1四半期	△8	69	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
21年3月期第1四半期	11,294		7,918		70.1		541	35
20年3月期	11,534		8,037		69.7		549	49

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 7,918百万円 20年3月期 8,037百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
20年3月期	—	—	0	00	—	—	0	00	0	00
21年3月期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	0	00	—	—	5	00	5	00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期累計期間	8,100	—	110	—	110	—	40	—	2	73
通期	16,000	△0.8	250	—	250	—	100	—	6	83

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

〔(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

21年3月期第1四半期	14,645,584株	20年3月期	14,645,584株
-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

21年3月期第1四半期	19,185株	20年3月期	19,185株
-------------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計期間）

21年3月期第1四半期	14,626,399株	20年3月期第1四半期	14,628,399株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。なお、四半期財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日内閣府令第50号）附則第6条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期財務諸表等規則を適用しております。

2. 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、原油価格の高騰や穀物価格の上昇および米国のサブプライムローン問題等により景気の先行きは不安要素が増大しております。個人消費に翳りが出ている中、当外食業界におきましては、同業他社のみならず中食業界との競合が激しさを加え、経営環境は極めて厳しい状況で推移いたしました。

このような環境のもと、当社におきましては、当期は出店・転換のペースをスローダウンさせ、店舗オペレーションの立て直しと原価・人件費対策に全力で取り組んでおります。

当第1四半期の出店・転換につきましては、「団欒れすとらん ボンズ」から「産直鮮魚と寿司・炉端 源ペい」へ1店舗を転換いたしました。大変好調に推移しております。一方、不振店を1店舗（団欒れすとらん ボンズ）閉鎖いたしましたので、当第1四半期末の店舗数は前期末比1店舗減少し128店舗（前年同期比3店舗の減少）となりました。なお、3店舗は業態転換のため工事中（休業中）であります。

これらの結果、当第1四半期の売上高は外食控えや店舗数の減少・業態転換のための休業等により、3,747百万円（前年同期比232百万円の減少）となりました。営業損失は82百万円（前年同期比50百万円の改善）、経常損失は78百万円（前年同期比52百万円の改善）となり、当期の重点施策である人件費・広告宣伝費のコントロール効果が発現し、前年同期に比べ好転いたしました。また、業態転換や店舗閉鎖等に伴う固定資産除却損を20百万円計上いたしましたので、四半期純損失は123百万円（前年同期比3百万円の改善）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、11,294百万円で前期末比240百万円の減少となりました。主な要因は、借入金の返済による手許流動性の取り崩しや差入保証金の返還等によるものであります。負債は借入金の減少等により、前期末比121百万円減少し、3,376百万円となりました。純資産は四半期純損失により前期末比119百万円減少し、7,918百万円となりました。この結果、当第1四半期末の自己資本比率は、前期末比0.4ポイント上昇して70.1%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第1四半期末における現金及び現金同等物の残高は、前期末比315百万円減少し、2,505百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の収支は、減価償却費105百万円等の増加要因に対して、税引前四半期純損失103百万円・前払費用の増加149百万円等の減少要因により112百万円の減少となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の収支は、差入保証金の回収39百万円等の増加要因に対して、有形固定資産の取得132百万円等の減少要因により92百万円の減少となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の収支は、長期借入金の返済等により110百万円の減少となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成20年5月15日に公表いたしました数値に対し、概ね計画通り推移しているため、変更しておりません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。なお、四半期財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日内閣府令第50号）附則第6条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期財務諸表等規則を適用しております。

② 通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これによる営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益への影響はありません。

5. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,505,757	2,820,944
売掛金	57,355	66,067
商品及び製品	24,021	24,274
原材料及び貯蔵品	103,316	102,341
前払費用	236,300	87,155
繰延税金資産	46,854	57,344
その他	25,369	25,474
貸倒引当金	△170	△170
流動資産合計	2,998,805	3,183,431
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,545,942	2,555,865
土地	2,314,619	2,314,619
その他(純額)	485,722	461,041
有形固定資産合計	5,346,284	5,331,527
無形固定資産	59,429	59,809
投資その他の資産		
投資有価証券	178,706	170,645
差入保証金	2,372,419	2,447,723
その他	338,757	341,836
投資その他の資産合計	2,889,883	2,960,205
固定資産合計	8,295,597	8,351,542
資産合計	11,294,402	11,534,973
負債の部		
流動負債		
買掛金	351,333	419,769
1年内返済予定の長期借入金	440,000	440,000
未払金	570,656	486,526
未払法人税等	20,306	60,697
店舗閉鎖損失引当金	—	9,780
その他	108,534	62,784
流動負債合計	1,490,830	1,479,557
固定負債		
社債	600,000	600,000
長期借入金	880,000	990,000
繰延税金負債	40,451	37,170
再評価に係る繰延税金負債	210,927	210,927
その他	154,128	180,225
固定負債合計	1,885,506	2,018,323
負債合計	3,376,337	3,497,880

(単位:千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,975,062	3,975,062
資本剰余金	3,058,146	3,058,146
利益剰余金	1,755,472	1,879,279
自己株式	△9,921	△9,921
株主資本合計	8,778,759	8,902,566
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	70,270	65,490
土地再評価差額金	△930,964	△930,964
評価・換算差額等合計	△860,693	△865,474
純資産合計	7,918,065	8,037,092
負債純資産合計	11,294,402	11,534,973

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

当第1四半期累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年6月30日)

売上高	3,747,810
売上原価	1,229,117
売上総利益	2,518,692
販売費及び一般管理費	2,600,882
営業損失(△)	△82,189
営業外収益	
受取利息	1,905
受取配当金	1,173
受取家賃	29,523
設備賃貸料	9,377
その他	7,672
営業外収益合計	49,652
営業外費用	
支払利息	7,635
賃貸費用	26,229
設備賃貸費用	9,362
その他	2,559
営業外費用合計	45,786
経常損失(△)	△78,323
特別利益	
固定資産売却益	1,238
賃貸契約違約金収入	10,000
特別利益合計	11,238
特別損失	
固定資産除却損	20,918
賃貸借契約解約損	4,264
前期損益修正損	11,722
特別損失合計	36,905
税引前四半期純損失(△)	△103,990
法人税、住民税及び事業税	9,327
法人税等調整額	10,489
法人税等合計	19,816
四半期純損失(△)	△123,807

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純損失(△)	△103,990
減価償却費	105,251
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△9,780
受取利息及び受取配当金	△3,078
支払利息	7,635
有形固定資産除売却損益(△は益)	19,680
その他の損益(△は益)	△2,435
売上債権の増減額(△は増加)	14,683
たな卸資産の増減額(△は増加)	△722
仕入債務の増減額(△は減少)	△68,436
未払消費税等の増減額(△は減少)	31,692
その他の資産の増減額(△は増加)	△115,518
その他の負債の増減額(△は減少)	52,821
小計	△72,197
利息及び配当金の受取額	1,360
その他の収入	55,778
利息の支払額	△5,373
その他の支出	△56,261
法人税等の支払額	△37,180
法人税等の還付額	1,044
営業活動によるキャッシュ・フロー	△112,834
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△132,652
有形固定資産の売却による収入	1,238
貸付金の回収による収入	406
差入保証金の回収による収入	39,018
その他の支出	△300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92,289
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△110,000
配当金の支払額	△63
財務活動によるキャッシュ・フロー	△110,063
現金及び現金同等物に係る換算差額	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△315,187
現金及び現金同等物の期首残高	2,820,944
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,505,757

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。なお、四半期財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第6条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期財務諸表等規則を適用しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 部門別売上高

(単位:千円)

期 間 部 門	当第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)		前第1四半期累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)	
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)
ファミリーレストラン フレンドリー	1,306,535	34.9	1,398,100	35.1
産直鮮魚と寿司・炉端 源ぺい	1,167,748	31.2	988,549	24.8
団欒れすとらん ボンズ	596,601	15.9	933,451	23.5
和み料理と味わいの酒 土筆んぼう	581,270	15.5	581,552	14.6
しゃぶしゃぶ・鍋 季節の和膳 竹〇屋	46,356	1.2	33,579	0.8
ダイニング・ビュッフェ い〜とみ〜と	28,889	0.8	44,698	1.1
ギンガムキッチン	20,408	0.5	—	—
合計	3,747,810	100.0	3,979,932	100.0

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

科 目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金 額 (千円)
売上高	3,979,932
売上原価	1,292,623
売上総利益	2,687,308
販売費及び一般管理費	2,819,788
営業損失(△)	△ 132,480
営業外収益	48,147
受取利息	2,175
受取配当金	1,080
受取家賃	30,957
設備賃貸料	11,255
その他	2,679
営業外費用	46,208
支払利息	5,229
賃貸費用	27,340
設備賃貸費用	10,711
その他	2,925
経常損失(△)	△ 130,540
特別利益	73,801
役員退職慰労引当金戻入益	49,356
店舗閉鎖損失引当金戻入益	24,375
貸倒引当金戻入益	70
特別損失	60,815
固定資産除却損	60,742
その他特別損失	72
税引前四半期純損失(△)	△ 117,555
法人税・住民税及び事業税	9,609
四半期純損失(△)	△ 127,164

「参考資料」

(2) (要約)四半期キャッシュ・フロー計算書

科 目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金 額 (千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純損失(△)	△ 117,555
減価償却費	113,554
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 70
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△ 24,375
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△ 153,156
受取利息及び受取配当金	△ 3,255
支払利息	5,229
有形固定資産除売却損益(△は益)	60,742
その他の損益(△は益)	△ 53,267
売上債権の増減額(△は増加)	8,945
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 4,298
仕入債務の増減額(△は減少)	△ 32,325
未払消費税等の増減額(△は減少)	△ 13,941
その他資産の増減額(△は増加)	△ 65,838
その他負債の増減額(△は減少)	332,133
小計	52,522
利息及び配当金の受取額	1,345
その他の収入	94,138
利息の支払額	△ 4,275
その他の支出	△ 58,465
法人税等の支払額	△ 39,015
営業活動によるキャッシュ・フロー	46,249
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 296,065
貸付金の回収による収入	386
差入保証金の差入による支出	△ 16,200
差入保証金の回収による収入	30,000
その他の支出	△ 479
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 282,358
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△ 110,000
自己株式の取得による支出	△ 378
配当金の支払額	△ 56,076
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 166,454
現金及び現金同等物に係る換算差額	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 402,563
現金及び現金同等物の期首残高	2,857,511
現金及び現金同等物の期末残高	2,454,948